

## NEWS RELEASE

日本板硝子株式会社  
2019年4月10日

### 日本板硝子、新規事業開発を推進 — モバイル リアルタイム PCR 装置を本格発売 —

日本板硝子株式会社（東京都港区、代表執行役社長兼 CEO 森 重樹、以下「NSG」）は本日、ビジネス・イノベーション・センター（以下「BIC」）による新規事業開発の取り組みと、モバイル リアルタイム PCR 装置の本格販売開始を発表しました。

BIC は 2018 年 7 月、新規事業の開発を担う組織として設置されました。食・水の安全、環境、学術を中心とする「ライフサイエンス」事業、5G、センサー、フィルターを中心とする「IoT, Cloud」事業、機能性材料を中心とする「エネルギー変換」事業および、製造業デジタル化を中心とする「Industry 4.0」事業の 4 分野を中心に、NSG の有望ガラス技術を既存ガラス以外の領域で応用・商品化することで、新規事業を推進していきます。

BIC の最初の新製品となるのが、モバイル リアルタイム PCR\*装置「*PicoGene*®(ピコジーン) *PCR1100*」です。DNA 合成酵素（ポリメラーゼ）を利用し、加熱・冷却を繰り返すことにより、DNA 合成反応を連続で行い、短時間で目的とする DNA を増幅し、リアルタイムで測定を行う PCR 装置で、遺伝子発現の解析、遺伝子量の測定、菌・ウイルスの検出、遺伝子組み換えの検査、一塩基多型解析など、これまで専門施設内の大型設備装置に限定されていた遺伝子測定のモバイル化を可能とします。

迅速・高精度・場所を問わない遺伝子検査を実現する *PicoGene*®*PCR1100*は、NSG の独自技術 SELFOC®(セルフオック)・マイクロレンズを応用した小型蛍光検出器を搭載し、コンパクト（片手で持てる）、軽量（約 560g）、迅速（測定時間 約 10 分\*\*）、高感度（大型 PCR 装置と同じ測定精度）、省電力（外付け DC 5V-3A バッテリーで使用可）などのユニークな機能を提供します。

*PicoGene*®*PCR1100*は、環境検査（生態調査、外来種確認等）、水質検査（透析水、飲料水、浄水、温浴水等）、食品衛生（病原菌・ウイルス検査、食材判定、アレルギー物質検査、遺伝子組み換え食品検査等）、研究・教育（学術研究、科学教育等）など、幅広い分野での使用が期待されています。

NSG は成長戦略の一環として、BIC による新規事業開発を積極的に推進していきます。

\*PCR: ポリメラーゼ連鎖反応(Polymerase Chain Reaction)

\*\*検査対象、検査環境により異なる場合があります

日本板硝子株式会社（NSG グループ）は、建築用・自動車用ガラスおよび高機能ガラス製品の 分野における主要メーカーです。1918 年に創業し、グループ従業員数は約 27,000 人。世界各地に主要な製造拠点をもち、100 カ国以上で製品の販売を行っています。<http://www.nsg.co.jp>

以上

<お問い合わせ>

広報部：03-5443-9477 IR 部：03-5443-0100

## 製品概要

### モバイル リアルタイム PCR 装置 *PicoGene*®PCR1100



- ・本体サイズ：200×100×50 mm
- ・重量：約 560 g
- ・測定時間：約 10 分※
- ・電源：DC 5V-3A バッテリー駆動可能
- ・測定精度：大型 PCR 装置と同等
- ・本体価格：798,000 円(税抜) ※※
- ・測定チップ：39,800 円 (50 枚セット) (税抜)  
(メーカー希望小売価格)

※ 検査対象、検査環境により異なる場合があります。  
※※ 本製品の販売は国内限定で、価格・仕様は予告なく変更する場合があります。海外仕様の製品は現在準備中です。

#### For Research Use Only (研究用)

本製品は医療機器ではなく、試験・研究用に限定して販売しております。いかなる場合にも各種診断・治療等には使用しないで下さい。

詳細は製品 HP <https://pcr-nsg.jp/> をご覧ください。